

# ふれあい



第 197 号  
平成29年9月1日



おばあちゃん、  
上手だなあ

地域の子どもは地域で育てる  
「地域福祉教育」

高齢者の生活を支える新たな地域づくり

▲市立板城小学校で行われた「むかし遊び」。懐かしい「あやとり」に子どもたちも夢中です

## 特集 生活支援体制整備事業の取り組み

… も く じ …

(関連記事：4～5頁)

- 避難所運営ゲーム“HUG（ハグ）”を体験してみませんか …… 2頁
- 気軽に地域貢献！「赤い羽根支援自動販売機」 …… 2頁
- 民生委員制度創設100周年 …… 3頁
- 「民児協だより」（西条南地区） …… 3頁
- 特集「生活支援体制整備事業」の取り組み …… 4～5頁
- 平成28年度 事業報告・決算報告 …… 6頁
- 「学校と地域のつながりづくり」を応援する  
地域福祉教育推進事業 …… 7頁
- 寄付・義援金のご報告  
(平成29年5月～平成29年7月) …… 7頁
- お知らせコーナー …… 8頁

### 学校と地域と社協をつなぐ 「地域福祉教育推進事業」

これからの地域を担う子どもたちに、「福祉のこころ」「地域の大切さ」を知ってもらいたい。社協は学校とともに、子どもたちの学びや育ちを支える「福祉教育」を推進しています。  
【関連記事】7ページ

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金を活用しています。



# もしも災害で避難 することになったら…

## ～避難所運営ゲームHUG（ハグ）を 体験してみませんか!?～



災害はいつでもどこで起こるかわかりません。皆さんは災害への備えはできていますか？東広島市社協では、地域住民が主体となった防災・減災の取り組みが推進されるよう、住民自治協議会や自主防災組織、地区社協などの地域組織や学校、企業などを対象に、「避難所の自主運営訓練（避難所運営ゲームHUG）」の出前講座を行っています。

いざという時に備えて、地域の中で災害時の対応や避難所運営について考えてみませんか？ぜひお気軽にご相談ください。

■申込み・お問い合わせは、東広島市社協（総務課） ☎ 082 - 423 - 2800 まで

### ●避難所運営ゲーム HUG とは…

HUGは、避難所（Hinanzyo）運営（Unei）ゲーム（Game）の略で、英語の「抱きしめる」という意味から、避難所において避難者をやさしく受け入れるというイメージで名づけられました。

このゲームは、災害時要援護者や個人の事情を抱える多数の避難者を適切な生活スペースに配置し、トイレや炊き出し場の決定、ボランティアの受け入れ等に対応していく中で、参加者の間で意見交換が行われ、新たな気づきや視点を持ち、また、個々の考え方の相違について認識するなど、お互いに理解を深めながら避難所の運営に取り組む訓練として期待されています。



▲避難者に見立てたカードを体育館や教室に配置

## 気軽に地域貢献！「赤い羽根支援自動販売機」

皆さん、東広島市社協のイメージキャラクター「こころん」と、赤い羽根共同募金のマークが入った自動販売機をご存知でしょうか？

現在、社協の本所（東広島市総合福祉センター）に2台、豊栄支所（豊栄保健福祉センター）に1台、安芸津支所（安芸津文化福祉センター）に1台設置しています。



この自販機の売上金の一部は、赤い羽根共同募金及び東広島市社協に寄付され、災害時に備えたボランティア活動の体制づくり等の財源に充てられています。またこの自販機は、一定規模以上の災害時には、自販機内の飲料水を無償提供できる仕組みにもなっています。

どなたでも気軽に地域貢献ができますので、センターをご利用の際は、ぜひ喉を潤してくださいね！



赤い羽根自販機

▲設置協力：地域活動支援センターときわ（八本松町原）



▲安芸津支所



▲豊栄支所



◀本所

### 自販機の設置協力者も募集しています！

新しい地域貢献のカたちとして、赤い羽根支援自販機の設置にご協力いただける企業・施設・団体等を募集しています。

■申込み・お問い合わせは、

東広島市社協（総務課） ☎ 082 - 423 - 2800 まで

# 民生委員制度創設100周年

## ～民生委員と社協のつながり～



▲児童の見守り活動 (志和地区)



▲子ども民生委員の取り組み (西条北地区)



▲子育てサロン (河内地区)



▲地域の見守り活動に関する協定式

本年は、大正6年(1917)年、岡山県で創設された済世顧問制度を源とする民生委員制度の創設100周年という大きな節目の年です。

民生委員児童委員の皆さんは、一人暮らし高齢者の見守り・訪問活動や子どもの安全見守り活動、地域サロンの運営協力など、社協の活動にも深く広く関わっていただいています。

また、本年5月24日には、東広島市・東広島市民生委員児童委員協議会・広島中央農業協同組合・東広島市社協による「東広島市地域の見守り活動に関する協定」を締結し、地域における見守りネットワークの輪がさらに広がりました。

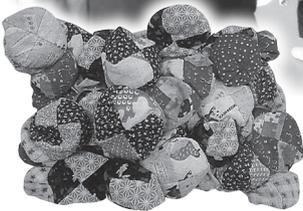
社会福祉協議会は、地域福祉の第一線で地域のつながりの要として活躍されている民生委員児童委員の皆さんとともに、今後も『誰もが笑顔で、安全に、そして安心して生活することができる地域づくり』をめざしていきます。



### 民児協だより 東広島市民生委員児童委員協議会



▲みんなで楽しく昔遊び



▲子どもたちに届けた手作りのお手玉

二つ目は、女性委員で構成する「すみれ会」の活動です。  
平成27年度から、お手玉を250個ずつ作り、地域の小学校と幼稚園に届け、すみれ会委員と児童との「昔遊び」の授業に繋がっています。  
「お手玉をして楽しかったです。ありがとうございました」と、うれしいお便りが届きました。  
これからも、出会いを大切に地域に密着した活動を続けていきたいと思ひます。

## from 西条南地区

### “出会い”を大切に

地域に密着した民生委員児童委員活動



▲見守りも兼ねて1軒1軒訪問します  
▲彼岸団子の手作り弁当

西条南地区民生委員児童委員協議会は、御園宇板城、三永、郷田地域を対象に、39人で活動しています。その中で、出会いを楽しみに活動をしている二つの取り組みをご紹介します。  
一つ目は、郷田地区民生委員児童委員とボランティアグループが平成4年から続けている、一人暮らし高齢者への手作りの「給食サービス」です。10月から3月まで、民生委員児童委員が小学生の作文を添えてお弁当を届けています。